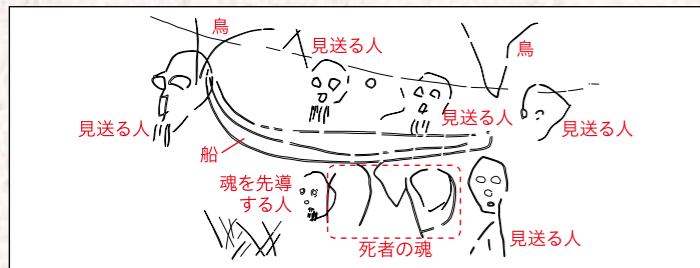


53号横穴玄室内線刻壁画

復元図



第3室

蓮ヶ池 横穴群

横穴とは山の斜面に横から穴を掘って遺体を埋葬するお墓のこと。蓮ヶ池横穴群は、6世紀後半から7世紀に造られた列島最南端の大規模な横穴群で、複数の珍しい壁画が見つっています。



きんせいすいしよくつきみかざり
金製垂飾付耳飾

時を経ても色あせない美しい輝きを放つ金の耳飾り。「刻目」と呼ばれる周囲のギザギザなど、細かなデザインが見られます。



第2室

下北方古墳群 宮崎市下北方 地下式横穴第5号 出土品一括

平和台公園周辺に点在する古墳群で、生目古墳群の勢力が衰えた後に造られるようになりました。下北方地下式横穴第5号からの出土品が日本遺産の構成文化財に認定されています。

線刻壁画に見る 7世紀の人々の死への思い

7世紀前半に造られた53号横穴の線刻壁画には、亡き人をしのぶ身近な人々の思いが込められています。死者の魂が船に乗り、鳥に先導されて他界へと旅立つ様子を見送る人々。当時の人が死をどのように考えていたかを表現した壁画です。



これは誰のもの??

出土した金製の耳飾りは朝鮮半島からの輸入品です。鉄製の武具は、被葬者がヤマト王権との密接な関係があった有力者だったことを物語っています。



中には何が!?

出土したのは装飾品や青銅鏡、鉄製の甲冑・刀剣などの武具・武器、馬具や農具などで、古墳時代中期の首長が持つほとんどの品が出土したといっても過言ではない質と量でした。



発見は突然に…

1975(昭和50)年、造成中に突然地面が陥没。現れたのは奥行き約5.5m、高さ約1.7mの巨大な地下式横穴墓。1500年間秘められてきた歴史が発見された瞬間でした。



蓮ヶ池横穴群見学ツアー

～1400年前の人々が描いた壁画を巡る旅～

10/13(土) 13:30の部、15:00の部(各80分間)
 ※受付はみやざき歴史文化館玄関付近で12:30～
 定員 各50人(小学4年生以下は保護者同伴)
 申し込み 10月5日までに電話で文化財課へ。
 多い時は抽選



下北方古墳群ってどんなところ?

～下北方地区に点在する古墳の構造や歴史を学びます～

11/10(土) 10:00の部、13:00の部(各2時間)
 ※受付・駐車場は帝釈寺東側駐車場
 定員 各30人(小学生以下は保護者同伴)
 申し込み 11月2日までに電話で文化財課へ。
 多い時は抽選

